

2023年度 北海道医療大学「生涯学習事業」 専門職向け講座

北海道医療大学 同窓会コラボ☆講演会 第17弾

口から食べられる理想に向かって

日時 2024年 3月 9日 (土) 14:00～17:00

開催形態 オンラインとオンサイト(対面)によるハイブリッド開催を予定

※専用フォームからの事前のお申し込みが必要です

お申込期間:2023年12月1日～2024年2月26日

お申込URL:<https://forms.gle/aEoMBAS31jEbiAyX8>

◆オンライン会場 定員 200名

WEB会議システム「Zoom」を使用

◆オンサイト(対面)会場 定員 50名

北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス

〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階

【プログラム】

14:00～ 開会挨拶

14:05～ 講演①

『明日からできる！食事姿勢介入の視点と方法～がんばれなくても誤嚥は減らせる～』

佐藤 彰紘 先生(目白大学保健医療学部准教授)

【講演要旨】

今、医療や介護の現場ではトレーニングができない方々の食事支援が課題となっています。そのような方々に対しても実施でき、且つ、大きな効果が期待できるのが姿勢への介入です。本講演では、皆様がすぐ実施できる具体的介入の視点と方法についてお話しします。

【講師略歴】

佐藤 彰紘 (さとう あきひろ)

山梨大学大学院医学高額総合教育部以下学専攻修士課程修了。北海道富良野市出身。1999年弘前大学医療技術短期大学部卒業。医療機関勤務を経て、2005年ニール医療福祉専門学校、2007年に健康科学大学の教員を経験。2011年より現職である目白大学で教育・研究活動を行っている。

○専門研究分野 リハビリテーション、運動学

○その他 佐藤彰紘著『がんばらなくても誤嚥は減らせる！シンプル食サポート』医歯薬出版、2019年

15:25～ 休憩

15:35～ 講演②

『多食種連携と食支援の実際～食べたい思いに応えるために～』

源間 隆雄 先生(麻生脳神経外科病院リハビリテーション部技士長)

【講演要旨】

医科歯科連携、食事し成長性、食形態調整など食支援には食べるに関わる職種が総動員でそれぞれの専門性を発揮する必要があります。現場からのリアルな取り組みをお伝えします。

【講師略歴】

源間 隆雄 (げんま たかお)

札幌医療福祉専門学校言語聴覚療法学科卒業。2000年3月札幌医療福祉専門学校卒業。同年4月稚内楨心会病院入職。2013年12月退職。2014年1月札幌麻生脳神経外科病院入職。現在に至る。

16:55～ 閉会挨拶

【北海道医療大学同窓会コラボ☆講演会】

本講演会は、多数の卒業生で構成する同窓会のうち、歯学部同窓会北海道支部連合会、歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会、あいの里ST会(言語聴覚療法学科同窓会)、福慧会(看護学科同窓会)、福祉・介護同窓会、北医療薬(薬学部同窓会)のコラボレーションによる学術講演会です。「口から食べられる理想に向かって」をテーマとし、過去15回の講演会を開催してきました(2019年度はコロナ禍のため開催を中止)。今年度は第17弾となります。